

新年度スタートから2週間が過ぎて

新しい仲間や担任等との出会いから2週間が過ぎました。各学年学級では、学年の立ち位置を踏まて子どもたちが理想像を出し合い、担任の思いを重ね合わせながら「学年目標・学級目標」が決まっています。学年・学級だよりでお知らせがあるかと思います。ぜひ保護者の皆様もお子さんの学年・学級の目標を覚えておいて、励ましやフィードバックの言葉掛けに使っていただけると有難いです。

学年・学級目標の上位にあるのが「学校目標」です。今年度の目標は前号でお知らせしたように、「心を満たし、『夢や願い』を叶える学校」です。子どもも大人も含めて全ての人が、今の自分より変容・成長したいと思うのは、人間の根源的な欲求です。『夢や願い』をもつことは、変容・成長した姿の具体像がイメージできることになります。進む道が明確になります。例年どおりに、子どもたちに【夢カード】を配り、自分がどう変容・成長していきたいのかを考えてもらおうと思っています。



「心を満たし、」に込めた思いとは

ウェルビーイングは、最近よく使われる言葉です。文部科学省発の【教育振興基本計画】にも、「日本社会に根ざしたウェルビーイングの向上」と示されるほどのキーワードとなっています。「身体的・精神的・社会的に良い状態にあることをいい、短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義などの将来にわたる持続的な幸福を含む概念」と定義されています。要するに、今現在も幸せな状態にあり、これから先もこの状態が続いていこうという感覚や、人生が自分にとって意味あるものと受け止められる気持ちと言えます。

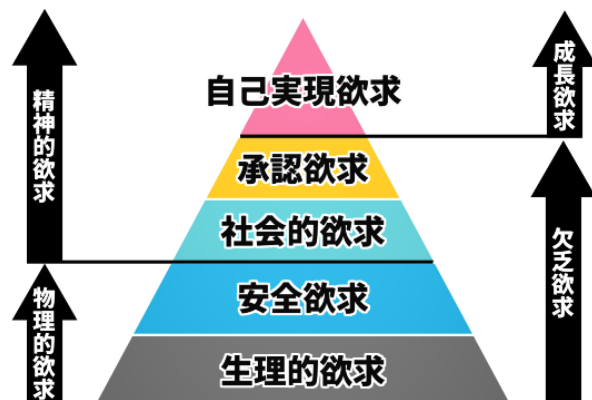
では、ここに至るにはどうすればよいのか。答えは簡単には出せないでしょうし、またアプローチの方法はさまざまあるでしょう。私はその一方法として、心理学者マズロー（1908～1970 アメリカ）が唱えた「欲求の五段階説」が有効ではないかと考えています。

この説は、「私たち人間は、欲求がピラミッドのように5つの段階に分かれていて、土台となる欲求が満たされると、より上の段階の欲求を求めるようになる」というものです。

【第一段階】生理的欲求

これは、生きていくために「食べたい、飲みたい、眠りたい、体を休ませたいなど」最も基本的な欲求です。

マズローの欲求5段階説



【第二段階】安全の欲求

危険な状態を避け、安心して安全に暮らしたいという欲求です。

【第三段階】社会的（所属と愛の）欲求

家族や友達、先生など、特定の集団に所属して安心感を得たり、愛情を感じたりしたいという欲求です。

【第四段階】承認の欲求

周りの人から認められたい、自分の価値を感じたいという欲求です。

【第五段階】自己実現の欲求

自分の持っている能力を最大限に活かし、自分らしい生き方を実現したいという最も高いレベルの欲求です。ここに至って初めて、「自分の夢に向かって努力する、新しいことに挑戦する、自分の可能性を追求する」欲求が生じます。つまりは「『夢や願い』を叶える」ステージに到達したと言えるのです。

ここまで長々と述べてきましたが、「心を満たし、」とは、第一段階から第五段階の欲求を満たすことを表す言葉です。同時に、五段階の欲求が満たされた状態が正に「ウェルビーイング」であると考えています。福田小の子どもたちの欲求を満たし、心を満たしてウェルビーイングを感じられるようにしていきます。併せて、ここで言う「心」は、子どもたちの心だけを指すものではありません。私たち教員や、保護者、地域の方々の心も含めています。互いに欲求を満たし合う関係を福田小学校で築いていきたいと思っています。よろしくお願いします。